

平成十八年十二月八日提出
質問第二二七号

法務省及び農林水産省における市民参加型広報行事の開催に関する質問主意書

提出者 高山智司

法務省及び農林水産省における市民参加型広報行事の開催に関する質問主意書

小泉内閣当時に内閣府が開催した「タウンミーティング」の多くにおいて、あらかじめ「サクラ」の質問者や「やらせ」質問を手配し、その一部の者には謝金が支払われていたことが明らかになっている。内閣府の「タウンミーティング」以外にも各省庁等が類似の市民参加型の広報行事、対話集会等を行っているものと思料するが、それらにおいても「タウンミーティング」と同様の「サクラ」「やらせ」等によって世論の捏造や税金の浪費が行われていることが懸念される。この点、塩崎恭久官房長官も十二月四日に開催された参議院決算委員会で柳澤光美委員への答弁の中で「他の役所で似たような行事をやっているわけでありますから、そういうことについても、我々のこの調査や林委員会で出てくるものを、まあいろんなパターンがあるでしょうから、それを是非各役所でも、それぞれのやっている自分たちのイベントについてもそれを当てはめてみて、反省すべきところは直して貰おう」と述べていることを踏まえ、特に法務省及び農林水産省における広報のあり方を予算執行面と発注方法の基本姿勢を問うため、以下質問する。

一 法務省及び農林水産省が平成十五年度に主催若しくは共催し、又は公益法人等に委託して開催した市民参加型の広報行事、対話集会等（名称の如何に関わらず、国の公金を支出し、市民からの意見聴取、世論

の把握を目的として実施した各種行事であつて、施設の開所等に際するオープニング・セレモニー等の単なる記念式典を除く。)のうち一回の開催費用として三百万円以上を費やしたものについて、次の事項を明らかにされたい。

ア 行事の名称

イ 主催・共催・委託元等となつた組織名

ウ 開催年月日

エ 企画・準備等を外部の民間業者に発注した場合には、その発注先業者名と発注金額、競争入札か随意契約かの別

オ 右経費の支出に関する予算執行責任者の職名・氏名

二 一の行事のうち、参加・発言・質問等の行為(来賓としての儀礼的挨拶を除く。)を予め地方の行政機関や各種民間団体等を通じて依頼したものについては、一の事項に加えて次の事項についても明らかにし
たうえで、これらの事実についての政府としての見解を明らかにされたい。

ア 依頼内容(発言・質問の依頼についてはその具体的内容)

イ アの依頼先

右質問する。